

長野の林業

平成28年11月10日発行
長野の林業編集委員会

No.322

もくじ



特集	信州きのご祭り開催	2
	長野県きのご料理コンクール作品紹介	3
トピックス	開催地が長野市に決定！「国際ウッドフェア2017」	4
	木で山を治める～治山事業での木材利用～（その2）	5
	林道利用で進む搬出間伐（林道千遠線）	6
	民国連携による土場活用… 中部森林管理局 木曽森林管理署	7
お知らせ	狩猟解禁・狩猟免許試験	8
	信州カラマツストーブを公募により寄贈します	8
	森林フォーラムの開催	9
	県森連だより	10
	長野県の木材市況	12



全景



騎馬行列衣装・道具展示室



ロビー

地域材で整備された各地の木造公共施設をシリーズで紹介していきます。第二回は諏訪郡下諏訪町の「おんばしら館よいさ」です。

木造平屋建てで、在来軸組工法を採用し、構造材の梁・桁材には、信州型接着重ね梁を採用し、信州の木材の良さをアピールしています。木材利用量は126㎡で、長野県産材を77㎡（全体使用量の約61%）使用しています。

「御柱祭」を中心とする先人から受け継がれてきた「下諏訪文化」を多くの人々に親しむ機会を提供し、この誇るべき文化を将来にわたって広く発信する木造施設です。

第三十九回信州きのこ祭りが開催されました

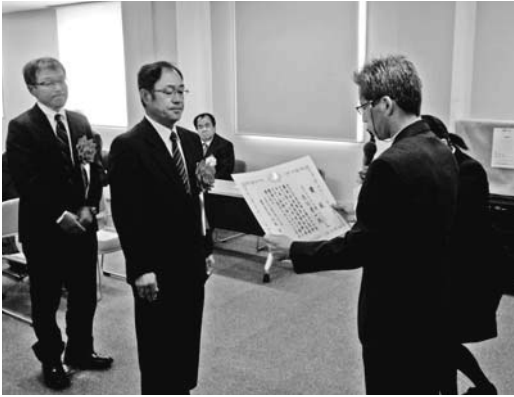
【信州きのこ祭り推進協議会】

長野県の主要農林産物であるきのこの生産技術及び品質の向上、消費拡大を図るため、十月二十一日から二十三日まで、長野市若里のビッグハットで第三十九回信州きのこ祭りが開催されました。

「長野県きのこ品評会」では、丹精込めて生産された栽培きのこの二六六点、「長野県きのこ料理コンクール」では、高校・専門学校・一般の皆様からアイデアたっぷりの料理六十七点が出品されました。

厳正な審査の結果、きのこ生産者三十八名と料理出品者九名の皆様が、農林水産大臣賞をはじめとする各賞を受賞されました。出品されたきのこ料理は会場内に展示し、多くの来場者にご覧いただくとともに、出品されたきのこの即売も行いました。

また、(一社)日本きのこマイスター協会によるショートセミナーでは、きのこの効能や美味しさを体験いただき盛況でした。



きのこ品評会表彰式



展示会場



(一社)日本きのこマイスター協会によるショートセミナー



きのこの即売会

◆長野県きのこ品評会入賞者（抜粋）

入賞区分	品目	氏名	住所
農林水産大臣賞	えのきたけ	渡辺 孝一	中野市
	ぶなしめじ	清水 吏	飯山市
林野庁長官賞	えのきたけ	池田 雅彦	中野市
	生しいたけ	林 孝夫	岡谷市
	乾しいたけ	金田 万里子	阿南町
	なめこ	関口 邦是	飯山市
関東農政局長賞	ぶなしめじ	(有) I・Factory	下條村
	えのきたけ	(有) マルヨ	中野市
長野県知事賞	ぶなしめじ	黒崎 千晴	中野市
	えのきたけ	芋川 節子	中野市
	生しいたけ	水上 積善	駒ヶ根市
	乾しいたけ	水上 積善	駒ヶ根市
	なめこ	阿部 光寿	中野市
	ぶなしめじ	荻原 和弘	中野市

◆長野県きのこ料理コンクール入賞者（抜粋）

入賞区分	作品名	氏名	住所
長野県知事賞	たっぷりきのこの秋巻き	坪根 晴奈	長野市
信州きのこ祭り推進協議会長賞	みたらしキノコ	近藤 美実	長野市
	ゴロゴロ野菜としめじのケーキサレ	飯塚 遥菜	木島平村

長野県きのこ料理コンクール作品紹介

長野県きのこ料理コンクールで受賞された作品のうち、二点を
ご紹介いたします。

最優秀賞 長野県知事賞

『たっぶりきのこの秋巻き』

最優秀賞に輝いたこの料理は、中国料理の春巻きの具材をお刺身用サーモンスライスにえのきたけ、ぶなしめじをえのき氷で調味し巻き揚げた「春巻き」ならぬ「秋巻き」という料理名でシンプルな食材でも鮭ときのこの味わい豊かな季節感を感じる一品です。

作品名		(長野県知事賞) たっぶりきのこの秋巻き	
材料 (4人分)	えのきたけ	240g	サーモン(刺身用) 8切(120g)
	ぶなしめじ	120g	揚げ油 適量
	サラダ油	大さじ1	
	水	50cc	
	えのき氷	1個	
	塩・胡椒	少々	
	水溶き片栗粉	大さじ1	
	パセリ	0.5g	
	春巻きの皮	8枚	
	プロセスチーズ	80g	
作り方	①えのきたけは石づきを切り落としほぐす。ぶなしめじも同様(大きいものは縦に裂いておく)。		
	②フライパンにサラダ油を熱し、①を炒める。少ししんなりしたら水と溶かしたえのき氷を加え、さらに加熱する。		
	③塩・胡椒で味付けし、水溶き片栗粉でまとめる。		
	④粗熱が取れたらみじん切りにしたパセリを加え混ぜる。		
	⑤春巻きの皮に④、プロセスチーズ、塩・胡椒で下味をつけたサーモンを乗せて巻く。		
	⑥180℃の油できつね色になるまで揚げる。		
ポイント	★きのこ類は1度炒めることでかさが減り、たくさん摂取できる。		
	★具材を春巻きの皮で巻いて揚げるだけなので手軽に作れる。		
	★きのこ類の他にサーモンやチーズを使用しているため、食べごたえがある。		
	★おかずとして食べるだけでなく、おつまみにもなる。		



信州きのこ祭り推進協議会長賞 『みたらしキノコ』
白玉団子にえのきエキスを練りこみ、くろあわびたけをアクセントにした和のスイーツです。

作品名		(信州きのこ祭り推進協議会長賞) みたらしキノコ	
材料 (4人分)	(だんご)	片栗粉	大さじ2
	白玉粉	しょうゆ	50g
	水	ぶなしめじ	1/2株
	えのきたけ	サラダ油	適量
	(あん)	水	大さじ1
	砂糖	塩	少々
作り方	＜白玉団子＞		
	①えのきたけと水をミキサーにかける。		
	②①を2/3と1/3に分けておく。		
	③白玉粉に②の2/3を調整しながら入れ、団子に丸める(足りなければ湯を足す)。		
	④沸騰した鍋に丸めた団子を入れ、浮き上がってきたら冷水に取る。		
	＜あん＞		
①砂糖、しょうゆ、くろあわびたけ②の1/3を鍋に入れ、弱火で煮る。			
②くろあわびたけとぶなしめじを5mm角に切り、サラダ油で炒める。			
③①が煮えたら、水溶き片栗粉でとろみをつける。			
④③に塩を入れ味を整える。			
⑤器に白玉団子を盛り、あんをかけて出来上がり。			
ポイント	★きのこの食感を楽しみたい場合は、あんのキノコを大きめに切る。		



信州きのこ祭り推進協議会長賞 『トコロ野菜』

しめじのケーキサレ
ケーキサレとはフランス料理の一種で塩味のケーキのことです。ぶなしめじ、ズッキーニ、トマトをトッピングし見た目も華やかです。

作品名		(信州きのこ祭り推進協議会長賞) ゴロゴロ野菜としめじのケーキサレ	
材料 (4人分)	A(生地)	B	
	薄力粉	ぶなしめじ	100g
	溶き卵	ズッキーニ	1本
	プレーンヨーグルト	玉ねぎ	1/2個
	牛乳	ベーコン	80g
	オリーブオイル	チーズ	60g
	ベーキングパウダー	ミニトマト	4個
	砂糖	小さじ1	
	塩	小さじ1	
	作り方	①プリン型に薄手の紙カップを敷く。オーブンを180℃に温めておく。ミニトマトは半分に切る。	
②Bの材料をさいの目切りにする(トッピング用に輪切りのズッキーニとぶなしめじを少し残す)。			
③フライパンにオリーブオイルをひき、②の材料のチーズ以外の残りを炒める。			
④ボールにAを全て入れ、なめらかになるまで混ぜる。			
⑤④の中に③を加えて混ぜ、プリン型の中に流し入れる。上に輪切りにしたズッキーニとぶなしめじ、トマトをのせ180℃のオーブンで30~35分焼く。			
⑥竹串でさして何もついてこなければ出来上がり。皿に盛り付ける。			
ポイント	★トッピングにズッキーニとぶなしめじとトマトを飾って見た目を華やかに。		
	★甘さは野菜の甘さで砂糖を控えめに。		
	★野菜とぶなしめじをたっぷり加えて健康的に。		





国際 ウッドフェア

International Wood Fair in Nagano
2017



平成26年にオーストリアで
開催された木材展示会の様子

国内初!
「国際ウッドフェア2017」の
開催地が長野市に決定しました!

【県産材利用推進室】

県ではこれまで、平成二十五年度にオーストリアと締結した覚書に基づき、現地調査や調査結果を普及させるためのフォーラム等を開催してきました。

今年度からは、今までの取組をさらに深化させる段階として、技術者を招へいしたバイオマス機器等の導入検討会の開催、機械展の開催に向けた調整を関係機関と行っており、国内で大規模展示会の開催を検討していたオーストリア側の意向とも合致し、今回の長野市での開催が決定しました。

本イベントでは、高性能林業機械から建材、加工機械、木質バイオマスなど、森林・林業に関わる多くの分野の展示が行われるのが最大の特徴です。

また、会場内や近接する若里文化ホールでは、多くのセミナーや著名な方の講演会が開催される予定です。視察や研修の場にもなりますので、是非、ご来場いただければと思います。

行事の概要は下記のとおりです。なお、詳細については、内容が決まり次第、ご案内させていただきます。

日 時

平成29年5月24日(水) から26日(金)

場 所

ビッグハット 長野市若里3-22-2

主 催

フジサンケイビジネスアイ

共 催

クラーゲンフルターメッセ
(オーストリア展示会事業者)

特別協力

長野県、オーストリア大使館商務部

後 援
(県内関係分)

長野県森林組合連合会、長野県木材協同組合連合会、長野県森林フォーラム実行委員会、長野県海外林業技術等導入促進協議会

内 容

国内及び海外の林業機械、木質バイオマス関連技術、木造建築技術等に関する最新の機器等の展示。併催企画として、技術セミナーや基調講演、シンポジウム等を開催



木で山を治める〜治山事業での木材利用〜その2

【森林づくり推進課】

はじめに

六月発行の三一七号に引続き、木材を活用した治山事業として、諏訪市小田井沢の事例を紹介します。

この現場は平成二十一年八月に発生した土石流災害の発生源となった崩壊山腹の復旧を行ったものであり、全国治山林道協会による平成二十八年度民有林治山木材使用工事コンクールにて、全国治山治水協会長賞を受賞した現場です。

施工にあたり

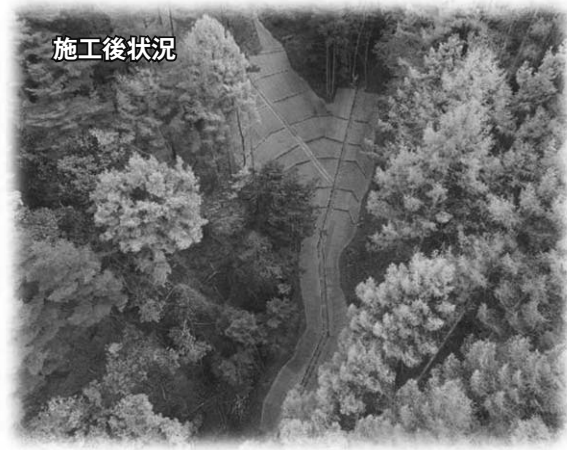
現地は奥地であることや急峻な地形であることから、重機の搬入が困難なため人力施工を必要としました。厳しい現場条件のもとでは①軽量②現地加工が容易③施工性が求められ、そのすべてを満たす主材料として選ばれたのが県産カラマツ（丸太）でした。

工事には、不安定土砂の固定と早期緑化を目的として、丸太筋工を施工し、斜面へ伏工を施工することで浸食防止を図りました。また、再度災害を防止するには適正な水処理が不可欠であるため、丸太と植生土のうによる水路工を施工し、降雨等による流水の安全な流下を図りました。

このように木材を中心とした工事ができたのは、斜面の不安定な土砂の層が比較的薄く、簡易な構造物で安定が保たれる条件であったためです。



施工前状況



施工後状況

施工前後写真は施工者によりドローンにて撮影

工事を終えて

特に資材の運搬面では、大型車両↓軽トラ↓モノレールの順による幾度もの荷積替え、さらに足元の悪い現場内での人力運搬等、大変な苦勞がある中、現場技術者の皆さんの活躍により無事に竣工しました。

木材は現場に馴染みが良く景観を損なうことのない点や、現地での加工が容易であることだけでなく、炭素固定や森林整備の促進に資する等多くのメリットがあります。県発注の治山事業では、今後も木材の利用を図ってまいります。

◆工事の概要◆

- ・事業名 平成27年度 奥地保安林保全緊急対策事業（漁場）
- ・施工地 諏訪市 西山（小田井沢）
- ・事業費 約17百万円
- ・工事種 丸太水路工、丸太筋工 ほか
- ・使用樹種 カラマツ（長野県産間伐材）
- ・木材使用量 約16m³
- ・施工者 株式会社常富興業



現場内小運搬

現在の状況



「林道利用で進む搬出間伐」

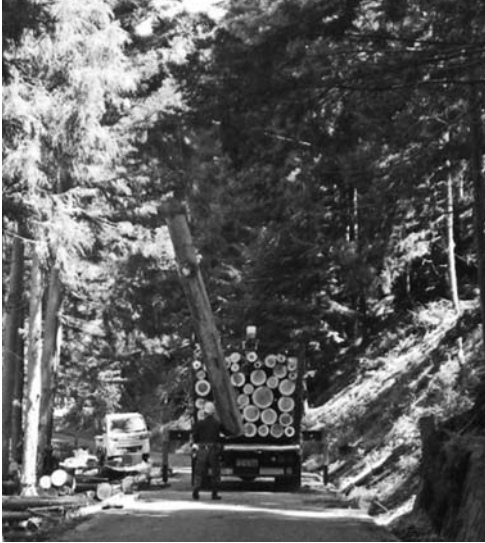
「林道千遠線」は、飯田市千代から泰阜村柘城を經由して飯田市南信濃(飯田市上村とともに遠山郷と呼ばれる)につながる林道で、起点の千代と終点の遠山郷の地名から命名されました。沿線の森林整備の効率化と適正な管理及び集落間の連絡を目的に、昭和三十七年から長野県で県営による開設工事を進めています。計画総延長約二十七kmのうち、現在九十%以上が完成しています。また、主な林道管理者である飯田市では、毎年維持管理と改良工事を実施しています。

利用区域内の森林面積は約三千ha、その約二十%が人工林で、概ね半数が利用伐期令以上の成熟した森林となっています。利用区域内では森林経営計画による搬出間伐が計画的に実施され、林道はその重要な役割を担っています。

左の写真は飯田市南信濃の千遠線での本架線による集材状況です。下伊那地域では山が急なため、タワーヤーダなど架線系の搬出も一般的ですが、その中でもこの遠山郷では、昔ながらの架線集材による搬出がよく行なわれており、遠山スギと呼ばれる、立派な材が生産されています。

森林整備以外にも、沿線の万古川溪谷などに、春の新緑や秋の紅葉を求めて訪れる人も多く、泰阜村では、毎年秋にこの林道を利用したマラソン大会も開催されています。

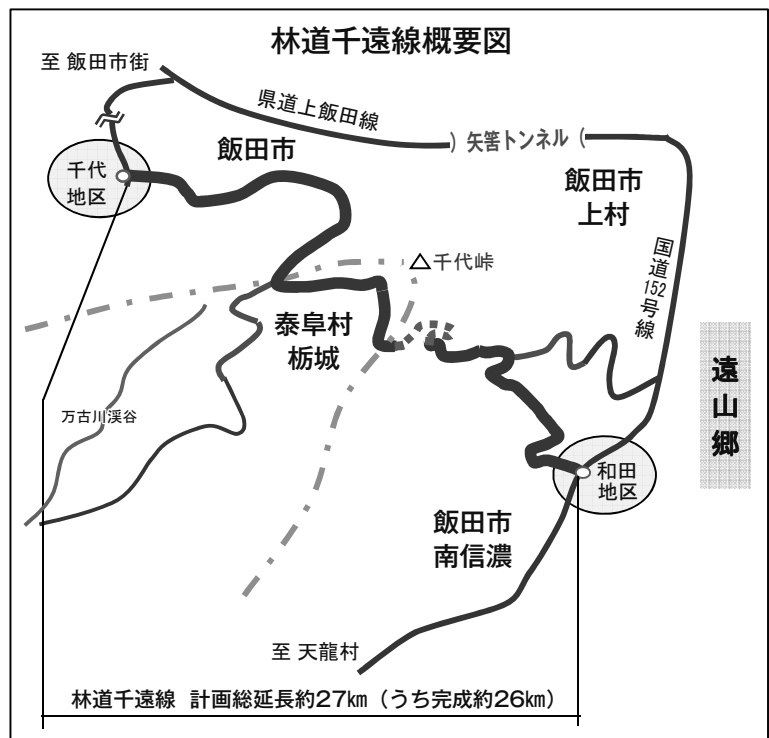
【下伊那地方事務所】



千遠線沿線の架線集材



タワーヤーダ集材



遠山郷



「民国連携による土場活用」

【中部森林管理局 木曽森林管理署】

木曽地域は地域総面積が約一五五千鈔、うち森林面積は民有林・国有林併せて約一四五千鈔で九十三鈔を占め、県平均の七十八鈔を大きく上回っており、森林面積の四割が民有林、六割が国有林で、国有林の占める割合が多い地域です。

森林面積のうち約四十五鈔が人工林で、その半数がヒノキ、三割がカラマツといった割合となっており、森林資源は人工林を中心に成熟過程であり、蓄積も年々増加しています。今後は効率的・効果的な森林整備計画の樹立と事業実行体制の確立、地域材の有利販売による地域への還元等が国有林及び民有林の共通の課題となっています。



藪原土場全景

このことから平成二十五年度に締結した「木曽谷流域森林整備推進協定」に基づき、平成二十六年年度末までに木曽管内六町村全域において七箇所の民国連携の森林共同施業団地を設定し、林内路網や中間土場の共同利用を進めています。

今回紹介する藪原土場（木祖村内）は、塩尻方面から国道十九号新鳥居トンネルを過ぎたところを右折した約三〇〇㊦の所にあり、周辺には民国の森林（特にカラマツ人工林）が多く分布していることや、貯材スペー

スが二三、八〇〇平方㊦と広く、また、大型トレーラーの乗入れも容易であること等、流通上有利な条件を満たしています。

この藪原土場を民国連携の流通拠点（中間土場）と位置づけ、木曽森林組合による民有林材の扱いも可能とすることで、国有林材と民有林のカラマツ資源をとりまとめ需要者への安定供給を図っており、昨年度のカラマツ原木の取扱量は一三、九二〇㊦（うち民有林三、六四五㊦、国有林一〇、二七五㊦）で、その半数は合板用として出荷されています。

また、原木の供給に当たり、木曽森林組合、木曽官材市売協同組合及び当署が協定を結び、原木の仕分け等は木曽官材市売協同組合が行っており、こうした取組により、民有林における取引価格が向上し、森林所有者への利益還元にも貢献しています。

木曽地域におけるカラマツ資源は成熟期を迎えつつあり、今後も原木生産量の増加が見込まれることから、当署としては、木曽地域においてこの藪原土場を流通拠点として整備していく必要があると考えているところであり、藪原土場の有効活用により、山元に一層の利益還元ができるよう、民国連携の取組を継続・強化していく予定です。



稼働状況



トレーラーへの積み込み



十一月十五日から狩猟が解禁になります

1 狩猟解禁日

平成二十八年十一月十五日(火)
(銃猟については、暦による日の出時刻をもって解禁)

2 狩猟期間

平成二十八年十一月十五日から平成二十九年二月十五日までただし、ニホンジカとイノシシのわな猟に限り三月十五日まで期間を延長します。

3 狩猟場所

県内全域の一般猟区
(鳥獣保護区、休猟区等に指定されていない狩猟可能な場所全て)

4 くくりわなの直径規制解除

ニホンジカとイノシシの捕獲を促進するため、12cm以下に規制されているくくりわなの直径(短径)が次の期間に限り規制解除されます。

※規制解除期間

平成二十八年十二月十五日から

平成二十九年三月一五日まで

5 ニホンジカ捕獲制限数の緩和

前年同様、以下の表のとおり緩和します。

6 事故防止について

長野県では、狩猟者に対し法令やマナーの遵守を指導し、狩猟事故防止の安全啓発を行っています。森林に入る際は、事故防止対策として蛍光色などの目立つ色の服の着用をお願いします。

ニホンジカの地域個体群別捕獲制限緩和状況

地域	関東山地 地域個体群	八ヶ岳 地域個体群	南アルプス 地域個体群	その他の 地域
1日の捕獲頭数	オス1頭まで(わなに限り制限なし)、メス制限なし			オス制限なし、メス制限なし

第4回 狩猟免許試験・初心者 狩猟免許試験講習会のお知らせ

本年度最終となる第4回目の狩猟免許試験を実施します。また、試験内容に即した初心者狩猟免許試験講習会を開催します。

長野県内に住所があり、狩猟免許を取得したいとお考えの方や、種別の異なる狩猟免許を取得したい方は、ぜひ受験をしてみてください。

狩猟免許は趣味としての楽しみのほか、有害鳥獣の捕獲等に地域に貢献する有意義な資格です。

受験・受講を希望される方は、お近くの地方事務所林務課へ申込みください。
【鳥獣対策・ジビエ振興室】

○試験日程

平成二十九年二月十八日(土) (会場は左の日程表を参照)

○講習会日程

会場により日程が異なります (左の日程表を参照)

○試験・講習会受付期間

平成二十九年一月十六日(月)～一月二十七日(金)まで

狩猟免許の種類

免許の種類	使用できる猟具	受験可能年齢(受験日当日)
網猟免許	網を使用した狩猟	満18歳以上
わな猟免許	わなを使用した狩猟	満18歳以上
第一種銃猟免許	装薬銃を使用した狩猟	満20歳以上
第二種銃猟免許	空気銃を使用した狩猟	満20歳以上

狩猟免許試験日程

区分	年月日	会場
第4回	平成29年 2月18日(土)	上小森林センター 諏訪合同庁舎 飯田合同庁舎 松本合同庁舎 長野合同庁舎

初心者狩猟免許試験講習会日程

区分	年月日	会場
第4回 試験 受験者 対象	平成29年2月3日(金)	北信合同庁舎
	平成29年2月8日(水)	木曾合同庁舎
		大町合同庁舎
	平成29年2月11日(土)	上小森林センター
		諏訪合同庁舎
飯田合同庁舎 松本合同庁舎 長野合同庁舎		

信州カラマツストーブを公募により寄贈致します。

応募要領等は、(一財)日本森林林業振興会 長野支部HPの最新情報で……

URL <http://www.center-green.or.jp.nagano/>



平成28年度森林フォーラムを 松本歯科大学講堂(塩尻市)で開催します

本県の森林は、先人達のためまぬ努力により守り育まれてきたことにより、その資源が充実し、いよいよ木材利用の時代を迎えています。これからは、森林の持つ多面的機能の維持・向上を図りつつ、この豊富な森林資源を循環利用し、持続可能な森林経営へと繋げることが重要です。

今年の森林フォーラムでは、主伐・更新に取組み、低コストかつ確実に更新を行うことで、持続可能な森林経営を行っている先進事例を紹介し、「林業県 長野」に向けた取組みを関係者が一体となり進めていくために開催します。

森林フォーラムの概要

開催テーマ 「これからの森林経営を考える」～持続可能な森林経営を目指して～

日時 平成28年11月17日(木) 13:00～16:00(受付12:30から)

場所 松本歯科大学 本館7階講堂(塩尻市広丘郷原1780)

内容 1. 講演「主伐―再造林を推進する取組みについて」

北海道 当麻町森林組合長 中瀬 巨氏

当麻町の人工林を50年代期で回し、最終的に法正林に仕立てていくことを目標とした「長期ビジョン」を作成し、その後の再造林・保育を着実に実施していくため「造林事業等資金預り金制度」を創設した取組み事例。

2. 事例紹介 県内の主伐・更新の事例紹介

中部森林管理局、佐久地域、上伊那地域、北安曇地域、北信地域の5事例の紹介

主催 長野県、森林フォーラム実行委員会

共催 長野県森林整備加速化・林業再生協議会

後援 中部森林管理局

【お申し込み・お問い合わせ】

参加を希望される方は事前に申し込みチラシ等により左記までお申し込みください。申し込みチラシは各地方事務所林務課にあります。定員(20名)になった場合は先着順とさせていただきます。

長野県 林務部 信州の木活用課 経営普及係

電話：026123517267(直通)、ファックス：026123517364

E-mail：ringyo@pref.nagano.lg.jp

※駐車場が少ないため、出来るだけ乗合車でお申し込み致します。

長野森林組合 お歳暮のご案内

鬼無里の食品工場で製造した、地元・国産原料を使用し、合成化学調味料など不使用の安全・安心な詰合せはいかがですか。

◆お問合せ

長野森林組合 鬼無里事業所
〒381-4301 長野市鬼無里2552番地
TEL：026-256-2233
FAX：026-256-2234



ご飯大好きセット
(他にも各種ございます)

*直送やのし対応も可能ですので、お気軽にお問合せ下さい。



12月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
納市 12月17日(土)	納市 12月20日(火)	納市 12月14日(水)	納市 12月6日(火)

入札物件紹介・入札結果はホームページで掲載
※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公募に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

理事長 野村 弘
本部事務所：長野県木曾郡上松町正島町2-45
☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324

荻原事務所：長野県木曾郡上松町荻原字中島1431-1	☎0264-52-2483(代)	FAX0264-52-4885
やぶ原土場：長野県木曾郡木祖村藪原844-1	☎0264-24-0085(代)	FAX0264-24-0086
坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1	☎0573-75-3178(代)	FAX0573-75-3172



林業に従事する職員の連携強化と技術の向上へ 長野県林業職員協会県大会

平成28年11月1日(火)に憩いの森オートキャンプ場(安曇野市堀金)において、長野県林業職員協会県大会が開催されました。

開会式では、県職協・青木春美会長と県森連・滝澤栄智専務理事よりの主催者挨拶の後、安曇野市・柴野明敏耕地林務課長、松本広域森林組合・中村善行組合長より来賓の挨拶をいただき、技術競技会がスタートしました。



材積計測中!

競技は7種目(胸高直径、単木材積、架線距離の目測、樹高、林分面積、林分材積、作業道距離)について機器を用いずに計測を行うもので、参加者らは体や勘を使

い工夫を凝らしながら答を求めていました。



面積は? 材積は?

2日目は押野地区(安曇野市明科)において、松本広域森林組合が実施するアカマツ更新伐(現在の森林とは違う森林(樹種など)へ転換する伐採方法)の現地視察が行われました。

安曇野市川西地区においては、拡大する松くい虫被害に対応するために、安曇野市からの提案で里山再生を図るための実施委員会が設立され、委員会において松林を早急に更新伐により広葉樹等に更新し新たな里山に再生することが提案され、森林所有者の承諾を得ることが出来ました。事業実施は、

安曇野市が事業主体となり、森林経営計画を地元実施委員会、安曇野市、森林組合の三者共同により作成し、更新伐を含めた、その後の里山の再生を地域で実施する方式を取っています。施業後は、年に何回か地元の方々と確認の山歩きを行い、今年度は6・9haの実施を計画しているとのことでした。参加者からは熱心な質問が行われ充実した現地視察となりました。

第7回長野県森林組合交流会開催

10月3日(月)、ホテル信濃路(長野市)において、第7回長野県森林組合交流会(主催:長野県森林組合連合会)が開催されました。

初めに、主催者挨拶が県森林組合会長・林和弘会長より、当番組



林森林組合長会長あいさつ

合挨拶を長野県森林組合酒井美明組合長よりいただきました。引き続き全体会議に移り、林地台帳について、企業による林地取得について、組合員の高齢化について等活発な話し合いが行われました。



SBCラジオ小林万利子パーソナリティーによる講演



松本広域森林組合職員による現地での説明

当発電所では木質バイオマス発電を行っています。平成26年1月に稼働を開始した第2発電所では、未利用間伐材由来の切削チップを燃料としていることから、地域の森林整備促進へ高く貢献し、長野市役所等大口需要家へも電力を供給しているとのこと。さらなる発展が期待されます。



いづな お山の発電所現地視察研修の様子

全体会議後は、SBCラジオ小林万利子パーソナリティーより、『いいかげん』のススメ(気楽に、ラジオを!)と題し、講演を行いました。最後に、次回開催組合である南木曾町森林組合・藤原和年組合長より挨拶が行われ閉会となりました。翌4日はいづな お山の発電所への現地視察研修会が行われました。

松枯れ被害拡大の阻止に向けて 森林病虫獣害防除研修会

10月12日(水)、信州上小森林組合会議室(上田市)において、設立30周年森林病虫獣害防除研修会(主催:長野県林業薬剤防除協会・長野県造林協会・長野県森林組合連合会)が開催されました。

本研修会は、年々深刻化する松くい虫被害に対し効率的な防除についての知識を得るために開催されており、本年は100名を超える林業関係者及び一般参加者が研修会に参加されました。

主催者あいさつが長野県林業薬剤防除協会石川亮会長より行われ、来賓あいさつを長野県林務部



石川亮会長あいさつ

森林づくり推進課三澤雅孝企画幹兼保安林係長より頂きました。

続いて講演会に移り、「松くい虫被害の拡大に戦略的に対応する」と題して、国立研究開発法人森林総合研究所東北支所中村克典生物被害研究グループ長より研修講演を頂きました。



中村克典生物被害研究グループ長による研修講演

材線虫病はマツノザイセンチュウを病原体とする、昆虫媒介性の伝染病であり、材線虫病の発生・拡大の阻止には伐倒駆除・予防散布・樹幹注入等の方法があるが、限られた予算で効率的な防除を行

うためには、戦略的防除を行う必要があります。このために、松林に優先判断をくだし、最前線域では全量駆除を行い、準最前線域では選択的駆除で省力化を図り微害維持を行うなど駆除の強度にメリハリをつけ広いエリアで防除を展開する必要があります。これを鹿児島県、青森県、岩手県の事例より解説してくださいました。

その後、研修会場を塩田運動公園に移し、実技講習が行われました。実技講習は、1) 獣類食害防止忌避剤資材(忌避剤・幼齢木保護資材) 2) 獣類における樹皮はぎ防止資材(樹皮はぎ防止資材) 3) 予防樹幹注入(樹幹注入剤) について、当防除協会会員によって行われました。



幼齢木保護資材の説明

長野県の木材市況

平成二十八年十一月十日発行 長野の林業通巻三二二号

発行 長野の林業編集委員会
 事務局 長野市岡田町長野県林業センター内
 (一社)長野県林業普及協会
 (一社)長野県林業センター

電話〇二六(二二七)五〇一五 Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp
 電話〇二六(二二六)五六二〇 Eメール rintukyo@giga.ocn.ne.jp

第980回 市売市況表

(平成28年10月21日実施)

長野県森林組合連合会 伊那木材センター
 TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759
 ○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14~16	16,700	12,000	○	直造材お願いします。
		直	18~22	17,000	15,000	○	3m柱材に引き合いあり
	4.0	直	14~16	13,500	12,000	-	-
		直	18~22	17,000	14,500	○	直造材をお願いします。曲材は引き合いが悪い
からまつ	4.0	曲	18~22	12,000	10,000	-	-
		直	28~34	24,500	20,000	○	-
		元	30~38	44,000	20,000	-	太物(直材のみ) 応札活発 6m柱材は直材に限る
さわら	4.0	直	30~32	37,700	-	-	4m×30上直材に需要あり
からまつ	4.0	直	18	13,000	10,000	-	-
		直	20上	12,000	11,000	-	-
からまつ	4.0	直	14~16	8,000	4,000	-	-
		直	24上	11,000	8,500	-	-
すざき	4.0	直	24~28	12,000	7,000	-	-
		直	30上	14,000	7,000	-	-
くり	4.0	直	18~22	30,300	15,000	-	-
		直	24上	31,100	18,000	-	-

出品量1,000㎡ 販売量985㎡ 落札率98% 買い方 30社

今回は出品量が少ないなかで、ヒノキ材を中心とした市になりました。前回市から全体的に柱や土台用に引き合いがあり記念市に向けて明るい兆しが見えてきました。引き続き直材良質材の出品をお願いします。さて、今回は開設55周年記念市となります。木材の搬入につきましては11月14日までに納めて頂けるように準備をお願い致します。出材には合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出材時にはその都度、合法認定番号および伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書の提出をお願いします。

第982回 市売市況表

(平成28年10月20日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター
 Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349
 ○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
すざき	3.0	直	16~18	12,000	9,000	-	3.0m×14~18cm柱取り引き合いあり。
		直	30~48	13,000	11,000	-	20cm上は4.0m造材してください。
ひのき	3.0	直	20上	15,000	13,000	-	材不足しています。
		直	20~28	25,000	14,000	-	並材値段横這い。
からまつ	4.0	直	6~13	10,000	8,000	-	材不足しています。
		直	14~18	10,000	8,000	-	ご出品お願いします。
		直	20上	15,000	12,000	-	-
からまつ	4.0	直	14~18	8,000	5,000	-	-
		直	20~40	10,000	7,000	-	-
あかまつ	4.0	直	18~24	12,000	8,000	-	-
		直	26上	13,000	11,000	-	-
あかまつ	6.0	直	38	19,600	-	-	-
		直	38	19,600	-	-	-
さわら	2.0~4.0	直	26~54	106,000	16,000	-	需要期過ぎ価格低迷。この先、梁長材に需要あり。伐採予定がある場合はお問い合わせください。
さわら	4.0	直	18~80	50,000	10,000	○	-
さわら	2.0~4.0	直	16~50	25,000	12,000	○	広葉樹、応札活発ご出品下さい。
さわら	2.0~4.0	直	24~36	130,000	10,000	○	-

出品量 2,190㎡ 販売量 2,173㎡ 落札率 99% 買い方 42社

需要期を迎え、応札も活発でクルミ、サクラ等広葉樹を中心に良材に高値がつき盛況な市となりました。今後も需要も見込まれると思いますので引き続き出品をお願いします。尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと伐採現場名および合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。今回は開設54周年記念市を盛大に開催する予定ですのでより一層のご協力をお願いいたします。

第1013回 市売市況表 《開設58周年記念市》

(平成28年10月25日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター
 Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547
 ○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
すざき	3.0	直	16~18	13,000	9,000	-	柱材需要あり。直造材をお願いします。
		直	20上	13,500	10,000	-	直造材をお願いします。
	4.0	直	8~13	5,500	4,500	-	需要あり。出品願います。
		直	14~20	12,500	9,500	-	出品願います。
		直	22~28	13,500	10,000	-	出品願います。
		直	30上	16,000	10,000	-	直造材で出品願います。
	5.0	直	14~18	6,000	4,000	-	-
		直	20上	11,000	7,000	-	-
からまつ	3.0	直	30上	18,000	12,000	-	伐採前にご相談ください。
		直	9~13	9,500	6,000	-	細物直造材を心がけて下さい。
		直	14~18	11,000	8,000	-	直造材をお願いします。
からまつ	4.0	直	6~13	11,000	6,000	-	需要あり。直造材を心がけて下さい。
		直	14~18	12,500	9,000	-	需要あり。積極的に出品願います。
		直	20上	18,000	12,000	-	需要あり。積極的に出品願います。
	直	14~18	5,100	5,000	-	-	
	直	20上	12,500	11,000	-	-	
5.0~6.0	直	26上	22,000	14,000	-	需要あり。直造材を心がけて下さい。	
	直	13~18	16,000	13,000	-	土木需要あり。出品願います。	
ひのき	3.0	直	16~18	15,000	-	-	-
		直	20上	16,500	-	-	-
	4.0	直	16~18	20,000	-	-	-
		直	20~28	20,000	-	-	-
がけ	4.4	直	48	118,000	-	-	-
		直	20上	17,000	-	-	-
黒柿	4.0	直	24	120,000	-	-	一本単価

出品量7,286㎡ 販売量7,257㎡ 落札率99.6% 買い方 53社

今回は開設58周年記念市ということで、多くのお客様にご来場いただき、大変盛大な市売りととなりました。これもひとえに、良材をご出品いただいた出荷者の皆様のおかげです。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。なお、市況としては、スギについては高値はあまり見られませんが、並材の単価もわずかに上昇傾向となりました。どちらも需要が増えているので、引き続き出荷をお願いします。また、広葉樹は尺上材を中心に高値が見られたので、引き続き良材の出荷をお願いします。開設58周年を迎え、職員一同さらなる努力を参りますので、今後とも北信木材センターにご協力頂けますようお願い申し上げます。【お願い】合法認定事業者の登録をお願いしますとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」コメントを記載した内容の)納品書の提出をお願いします。

第480回 木材共販市況表

(平成28年10月19日実施)

長野県森林組合木材共販所
 出品量 1,600㎡・買い方 15社・落札率 93.0%

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円)	平均値 (円)	平均石値 (円)	備考
ひのき	2.0	直	18~32	25,000	12,000	3,360	-
		直	14	9,000	8,000	2,240	-
	3.0	元直	16	17,500	14,000	3,920	-
		直	18~22	22,500	16,500	4,620	-
		直	24~28	20,000	15,000	4,200	-
		中直	16~22	16,000	13,000	3,640	-
		直	24~28	15,000	12,500	3,500	-
		元	30上	35,000	18,500	5,180	-
		元直	16~22	24,000	16,500	4,620	-
		元	24~28	30,000	20,000	5,600	-
からまつ	6.0	直	30上	89,000	45,500	12,740	-
		中直	12~14	9,000	8,000	2,240	-
		直	16~22	15,000	13,500	3,780	-
からまつ	4.0	直	24~28	17,000	13,000	3,640	-
		直	18~22	23,500	20,000	5,600	-
からまつ	4.0	直	12下	360	300	-	一本売り
すざき	4.0	直	16~18	8,500	7,500	2,100	-
		直	20~22	10,500	8,000	2,240	-
	3.0	直	24~28	11,500	10,500	2,940	-
		直	30上	15,500	12,500	3,500	-
		直	18~22	8,000	7,500	2,100	-
からまつ	4.0	直	24~32	8,000	7,500	2,100	-
		直	14~22	5,000	4,500	1,260	-
からまつ	4.0	直	12~14	5,500	5,000	1,400	-
		直	16	8,000	5,000	1,400	-
		直	18~28	10,000	8,000	2,240	-
		直	30上	15,000	9,000	2,520	-
		直	14~30	5,000	3,500	980	-

総評

ひのき、良材に応札あり、価格はやや上昇。出材量多いが価格は横ばい。今後の出荷に期待します。出荷協力いただきありがとうございました。